

フォーラムNo. N4

テーマ名 [GIAフォーラム]カー・ロボティクス ―自動運転車を含むロボットが社会に溶け込むために求められることは？―

日時 2016年6月 30日(木) 10:00 ~ 12:45

会場 ポートメッセなごや イベント館 A

概要

カー・ロボティクスは、2008年より自動車技術会とロボット学会が合同で立ち上げた「カー・ロボティクス調査専門委員会」が提唱しているもので、自動車とロボットを融合させ、新しい発展を期待しようという試みをさしている。自動運転車は自動制御されていることやその自律性からみて、ロボットと呼んでもおかしくない。この意味から、自動運転車の実用化はロボットが日常生活へ大きく入り込んでいくことと同義である。本フォーラムでは、ロボットが日常生活へ入り込んでいくことがもたらす変化と社会へ広く受け入れられるために必要なことを整理し、ロボットの社会における「信頼性、安全・安心」をどのように考えていったらよいかについて、行政、自動車の専門家、ロボットの専門家の考えを聞き、今後のロボットの日常生活での実用化を展望する。

企画委員会 カー・ロボティクス調査研究委員会

プログラム

開始時間	終了時間	司会／挨拶／ 講演者／パネリ スト等	演題	氏名	勤務先名
		司会	-	加藤 晋	国立研究開発法人産業技術総合研究所
10:00	10:10	開催挨拶	フォーラム趣旨説明	加藤 晋	
10:10	10:40	講演	自動運転を活かす社会 ― ロボット共存社会へのブレイクスルー	大日方 五郎	中部大学
10:40	11:10	講演	SIP「自動走行システム」の取組について	森下 信	内閣府
11:10	11:40	講演	自動運転に関する国土交通省の取り組み	山村 真也	国土交通省
11:40	12:10	講演	ドローン活用の社会実装について ― 自動運転に対する参考として ―	加藤 晋	
12:10	12:40	パネル討論	自動運転車を含むロボットが社会に溶け込むために求められることは？	全員	
		コーディネータ	-	加藤 晋	
		パネリスト		大日方 五郎	中部大学
		パネリスト		森下 信	内閣府
		パネリスト		山村 真也	国土交通省
12:40	12:45	終了挨拶	-	加藤 晋	